

製品名: USP9x ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84224**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 290 kDa ; Observed MW: 292 kDa

抗原情報

遺伝子名	USP9x
別名	DFFRX; FAF; FafI; Fam; hFAM; MRX99; Usp9x; X chromosome; X-linked;;USP9X
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q93008
免疫原	ヒト USP9X 由来の合成ペプチド

背景

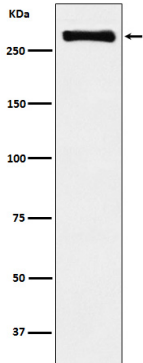
脱ユビキチン化酵素は、ユビキチン前駆体とユビキチン化タンパク質の両方の処理に関与しています。したがって、結合したユビキ

チンを除去することでタンパク質の分解を防ぎ、タンパク質の代謝レベルで重要な調節的役割を果たす可能性があります。

研究分野

-

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の USP9x 発現のウェスタン プロット分析。